



おおにしだより

第23号

平成25年4月15日

発行所：栃木市立大平西小学校校長室



若草萌えるうららかな春。すべての子どもがよき出逢いをし、可能性の芽を出し、個性に花を咲かせてほしいと祈らずにはいられません。

年度が改まり、77名の新入生と定期異動による4名の教職員を迎える、大平西小学校にも、暖かい春の光が差し込んでいます。382名の全校児童と26名の教職員の表情は皆、清々しく、学校中に笑顔が溢れ、やる気に満ちています。新市発足4年目となる栃木市とともに、大平西小学校も順調に平成25年度がスタートしました。

本校は、明治44年11月25日に創立以来、本年度で102年目を迎えます。長い歴史と伝統の中で、脈々と培われてきたよき校風と、地域の中に生き、地域と一緒に育った教育を継承し、子どもたちが「郷土を愛し、誇りに思える」学校づくりに努めてまいりたいと考えます。

ところで、栃木市の名誉市民である山本有三先生は、生前、日本人として夢や理想に向かって力強く生きること、人と人とのしつかりと支え合って明るい未来を築くことの大切さについて、多くの言葉を残しています。そこで、先生の言葉を生かして、本市で育むべき「生きる力」を、「たった一人しかいない自分のよさを伸び伸びと發揮し、たった一度しかない一生を、自らの意志で生き生きと切り拓く力」とし、「生命尊重・人権尊重」と「絆」を重んじる精神を基本理念に据え、栃木市ならではの教育を計画的かつ着実に推進していくことが求められています。

本校においても、この「生きる力」を子どもたちに育むとともに、社会の変化と時代の要請を的確に受け止めながら、保護者や地域の皆様の負託に応えることができるよう、全教職員が一丸となって取り組んでまいりたいと考えます。本年度も、どうぞよろしくお願ひいたします。

心豊かに さとく たくましい 西小の子どもの育成

これは、大平西小学校の教育目標です。本校教職員の豊かな人間性と確かな指導力を基に、「活力に満ちた楽しい学校」「家庭や地域社会から信頼される学校」を目指してまいります。具体的には、以下のような目指す三つの学校像を考えました。

- ◎ 子どもにとって、勉強がよくわかり、友だちと活動するのが楽しい学校（いきいき）
- ◎ 保護者・地域の人にとって、通わせたくなる信頼される学校（信頼）
- ◎ 教職員にとって、よさを生かし、ともに学び合うことのできる学校（協働・研鑽）

また、目指す三つの児童像を「やさしい子」「考える子」「つよい子」としました。これを私は、次のように考え、子どもたちを育てたいと考えます。

☆ 共に生きる **やさしい子**『仲よく助け合い、進んで行動する子』

◇自らを律し、他人とともに協調し、正義感や公正さを重んじる心、他人を思いやる心、感動する心、規範意識等の豊かな人間性を育てる。

☆ 自ら生きる **考える子**『自ら学び、考え、課題を解決する子』

◇自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

☆ 豊かに生きる **つよい子**『健康や安全について考え、チャレンジする子』

◇たくましく生きるための健康や気力・体力を育てる。

これらの目標達成や、よりよい学校づくりのために、「自信と誇りをもって、子どもたちと向き合える教職員」が一丸となり、教育実践に努めてまいります。以下は、本校における目指す三つの教職員像です。

※ 人間性豊かで信頼される教職員

※ 幅広い視野と確かな指導力をもった教職員

※ 教育的愛情と使命感をもった教職員



授業研究会より

4月8日（月）の始業式では、進級した子どもたちの顔には、この一年間頑張るぞという意気込みに溢っていました。新学期のスタートにあたり、私は、以下のような内容のお話をしました。ご家庭でも、お子さんを励ましてください。



①あいさつをしっかりと！ あいさつは「こころの窓」です。

3学期に「あいさつがんばりカード」を使いましたが、どの学年の人も、とてもよくできるようになってきました。本年度は特に、**1年生も元気に登校** 登下校の時などに、旗当番やボランティアなど地域の方々へのあいさつが、大きな声で元気よくできるように頑張りましょう。

②お友だちと仲よく協力 しましょう！ どのようにしたら仲よくできるか考えましょう。お友だちが困っている時、淋しい思いをしている時には、優しい言葉かけができるといいですね。また、相手の立場になって考えることが大切ですね。

③よく考えて行動 しましょう！ 大平西小の児童は皆、素晴らしい力を持っています。その素晴らしい力を十分に發揮するためには、何事もよく考えて行動することが大切です。勉強をする時はもちろんですが、何かをする時にも、しっかりと考えて行動できるように頑張りましょう。

☆本校の全教職員が382名の児童と心をひとつにして、頑張ります。

【職員構成・児童数・PTA会員数】

校長	市村秀夫	教頭	高際裕子
教務主任	稲葉京子	事務長	町田貴美子
学習指導主任（少人数指導）	小林澄江	児童指導主任	鈴木孝美
めぶき学級（知）担任	菅沼佐知子	めぶき学級（情）担任	黒澤久恵
養護助教諭	荒川幸子	初任研指導教員	吉本洋子
初任研後補充	石川利枝	主任技能員補	篠崎岳純
事務補助員	五十嵐恵理子	特別支援教育支援員	田崎千代美
特別支援教育支援員	栗田礼子		
学年	男	女	計
1	39	38	77
2	30	34	64
3	38	24	62
4	31	33	64
5	29	28	57
6	26	32	58
合計	193	189	382
P会員数	54	1組	2組
		亀田稔枝	越沼有子 鈴木孝美
		大川浩子	館野隼人
		新井浩	高田美幸
		寺崎光一	山中不二子
		若菜明美	塚越恵
		山田利里子	高橋繁

【転出された先生方】		【転入された先生方】	
「ありがとうございました。お元気で！」		「頑張ります。よろしくお願ひいたします。」	
宗方順子	(栃木市立国府南小)	稲葉京子	(栃木市立吹上小)
佐山智一	(栃木市立栃木第三小)	寺崎光一	(小山市立豊田北小)
林綾子	(佐野市立飛駒小)	越沼有子	(栃木市立千塚小)
		館野隼人	(新規採用)

幸せいっぱいの1年生～地域の皆様のご厚意に感謝いたします。

「大平交通安全協会女性部」の皆様から、新1年生に交通安全を呼びかけるキャラクターのハンカチをいただきました。このハンカチは、昨年の「おおひら産業祭」で出品したバザー収益金で作製したことです。1年生は皆、大喜びです。

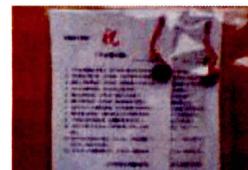
また、「大平町更生保護女性会」の皆様から、家庭教育の原点とも言えるドロシー・ロー・ノルトの詩『子は親の鏡』と、かわいい鈴のついた手作りのアクセサリーをいただきました。これは、入学した1年生の健やかな成長を願ってご寄贈いただいたものです。ありがとうございました。



入学おめでとう！
教室で自己紹介



特製
ハンカチ



愛の鈴